

地球を調べ

資源を考える

—地層の観察から秋田の昔を探る—

秋田県は石油や金属資源などの
多くの地下資源を有するばかりでなく
それら資源形成と関連した環境変動を
記録した約 2000 万年前から
現在までの地層群を
詳細に観察することが出来る
我が国でも有数の地域です。

本講座では秋田に
なぜ地下資源が存在するのかを
学び理解することを目的に、
関連する地層群を詳細に観察できる
男鹿半島で岩石・化石を
調査 / 観察実習します。
とくに、岩石の見方とそれから得られる
資源地質学的情報の調査方法を
重点的に学ぶほか、
石油生産施設などを見学し、
秋田の地下資源を
より身近なものとして
理解できるよう実習します。

日時

2009 年

9 月 26 日

8:30 ~ 17:10

場所

工学資源学部 2 号館 B312 講義室

男鹿半島野外調査フィールド

バスにて移動します。

当日は
観察実習があります！
お弁当を
ご持参下さい！



講師

秋田大学工学資源学部地球資源学科

教授 佐藤 時幸

教授 杉本 文男

准教授 今井 忠男

助教 山崎 誠

▶ 受講料 2,000 円

▶ 募集人数 30 人(一般, 高校性)

▶ 申込期間 9 月 25 日(金)まで ※土日祝日を除く

▶ 申込方法 電話・FAX・Eメール・社会貢献推進室窓口

主催 / 秋田大学

申込・問合せ先

秋田大学 社会貢献推進室

秋田大学ホームページ
<http://www.akita-u.ac.jp/>

TEL:018-889-2270 FAX:018-889-3194
Email:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp

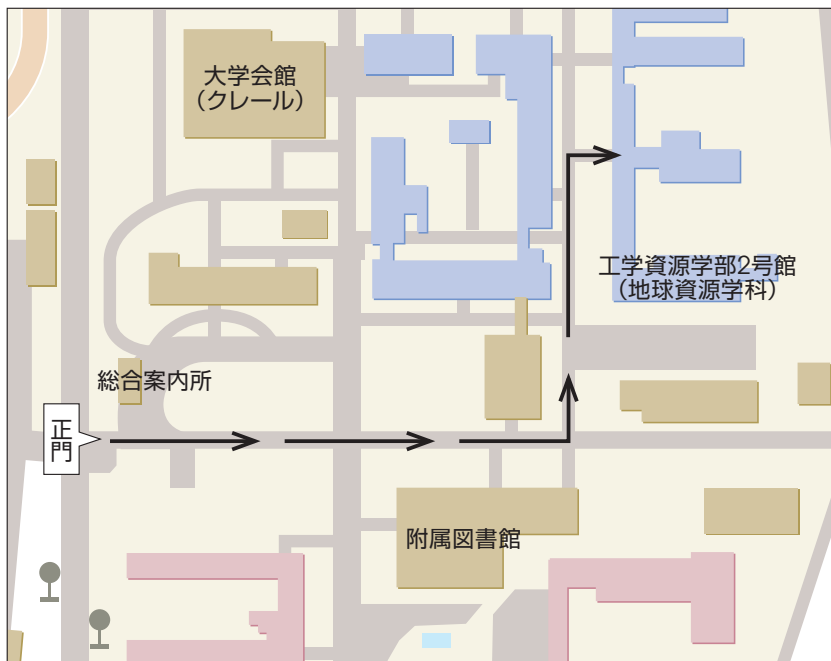
地球を調べ資源を考える—地層の観察から秋田の昔を探る—

[講義日程]

講義数	時間	講義題	実施場所	講義概要
	8:30~8:40	開講式	秋田大学 工学資源学部2号館 B312講義室	<p>本講座の目的は、「秋田の大地の成り立ちを知る」ことを通じて、地球と資源の関わり合いを考えることにあります。すなわち、男鹿半島の地質を調べることによって日本列島がどの様にして出来たのか、なぜ秋田に地下資源が豊富なのかを学びます。講座では、次のようなことを学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)どこに石油があるか 2)地層とは？ 3)石の種類 4)石の特徴からわかる昔の環境 5)化石の採集とそれから分かること 6)石油を作る石、貯める石 <p>これらの観察から「2000万年前から現在までの秋田の環境変化と資源の形成」を理解する手法を身に付けます。自分の目と、一本のハンマーから地球の鼓動を聞き取る方法をたった一日ですが学んでみましょう。</p>
	8:40~9:00	講座概要説明		
①	9:30~9:45	原油採集施設見学	秋田市外旭川	
②	10:45~11:10	台島層、緑色凝灰岩と玄武岩	男鹿市	
	11:25~11:50	西黒沢層、海綿化石		
③	13:05~13:45	女川層、硬質泥岩と魚化石 (石油根源岩)		
	14:00~15:00	北浦層、砂岩・泥岩互層 (石油貯留岩)		
④	15:20~15:40	寒風山、火山と火口		
	17:00~17:10	閉講式	秋田大学 工学資源学部2号館 B312講義室	



[会場案内図(手形キャンパス)]



●自家用車でお越しの方
手形キャンパス構内駐車場をご利用ください。路上駐車はしないようお願いいたします。正門を入れて左手の総合案内所にて空いている駐車場をご確認願います。

●バスでお越しの方
秋田駅西口から手形キャンパスまで所要時間約10分(運賃150円)です。
▽路線:手形山経由大学病院線
▽乗場:秋田駅西口4番
▽下車:秋田大学前

●徒歩でお越しの方
秋田駅東口から手形キャンパスまで所要時間約15分(1.3km)です。

